

大会スローガン

ウェルビーイングの実現を、

第2次案内



川崎の地から

～活かそう「縁」の力～

第72回日本PTA全国研究大会  
第56回関東ブロック研究大会

# 川崎大会

## 4つの特徴

### 1 スマートな学び

参加者全員が1会場に集結して1つのカリキュラムを学ぶ。

### 2 アクティブ・ラーニング

聞いて終わりではない。IT活用による意見交換やワークによって自分のアイデアを生み出そう。

### 3 縁を感じ、縁を活かす

全国から集まるたくさんの仲間と学びや体験を共有するだけでなく、交流を通して縁をつむごう。

### 4 ウェルビーイングへの第一歩

ウェルビーイングを学ぶだけでなく、自分の生活に落とし込むアクションプランを各自でつくろう。

2024年

8月23日(金)

8月24日(土)

川崎市とどろきアリーナにて



公益社団法人日本PTA全国協議会  
会長 後藤 豊郎

ごあいさつ

第72回日本PTA全国研究大会川崎大会が、「ウェルビーイングの実現を、川崎の地から～活かそう「縁」の力～」を大会スローガンに掲げ、神奈川県川崎市において開催されます。ウェルビーイングとは、一般的に身体的・精神的・社会的に良好で満たされた状態とされています。日本の教育においても教育振興基本計画のコンセプトとして「2040年以降の社会を見据えた持続可能な社会の創り手の育成」と「日本社会に根差したウェルビーイングの向上」を掲げています。ウェルビーイングは教育においてもPTAの活動においても、誰ひとり取り残されない社会、誰ひとり取り残されない教育の実現には欠かすことのできない概念であると考えます。全国からの参加者がこの地で会し、様々な教育課題に対する学びを共有し、情報交換と交流の場となり、PTA活動におけるウェルビーイング実現の契機となることを期待しています。一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしております。

主催 公益社団法人日本PTA全国協議会、関東ブロックPTA協議会、川崎市PTA連絡協議会

## 大会趣旨

私たちは、未来を担う子供たちを慈しみ、見守り、支えていきたいという想いを抱き、様々な「縁」によって繋がった社会生活を営んでいます。子供たちを学校や地域で育てること、PTAに集うことも同様です。出会った仲間と学校や地域をより良い居場所にしたい、この想いが力となり、私たちの心を豊かにしてくれます。しかし、近年の活動制限や交流の減少でやりがいや意義を感じる事が少なくなり、「縁」が紡いだ関係にほころびが生じてきました。

今やるべきことは、自分の生きる道だけでなく、家族や友人、学校や住む地域、それぞれの幸せのあり方に再び思いを馳せること、すなわち、ウェルビーイングの大切さを、「縁」が織りなす繋がりを通じて、社会に伝え広げることではないでしょうか。

そこで本大会では、参加者が一つの会場に集い、様々な分野に及んで大きく変化する様子とその本質とを集中して共有しながら学び、その大切さを感じられる場にしたいと思えます。

この川崎の地で、互いにPTAの「縁」を感じながら、ウェルビーイングの実現を目指して、学び、語り合しましょう。

## シンボルマーク



多様性と川崎市の7区を表すレインボーカラーと、縁でつながる参加者をパズルのピースに見立てて表現しました。

## メインテーマ

- 社会の大きな変化を学び、進化を考えるPTA活動
- 自己肯定感を高め合い、活力あるPTA活動
- 誰も取り残さない、居場所を大切にするPTA活動

## 記念講演

EVOL株式会社代表取締役CEO  
前野 マドカ 氏



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属システムデザイン・マネジメント研究所研究員。国際ポジティブ心理学協会会員。

PTAにおけるウェルビーイング講演など幸せを広めるワークショップ、コンサルティング、研修活動及びフレームワーク研究・事業展開などを行なっている。

## 研究課題

※両日も会場は、川崎市とどろきアリーナ

区分	研究課題	講演者等	
1日目	特1/日P 今日的課題	全国のPTAの縁をいかし力強く進める教育環境改善への提言 ～PTAの真の役割とは。ウェルビーイングな社会教育の促進～	内田 由紀子 氏 京都大学教授
	全体基調講演	誰もが幸せに暮らせる社会の実現に向けて ～全ての子供たちに「生まれてくれてありがとう」を届けよう!～	西野 博之 氏 フリースペースたまりば理事長
	特2/文科省 地域/人権	大人が変われば子供も変わる!ウェルビーイングの社会実装 ～学び保障の政策を社会に根付かせることの大切さ～	吉田田 タカシ 氏 トーキョーコーヒー代表
	セッション①	多様性を認め合う心豊かな社会を目指して ～違いに気付きワクワクする人間関係が活動の力に!～	参加型セッション
2日目	セッション② 家庭教育	子供たちと一緒に自己肯定感を高め合う家庭教育の大切さ ～子供たちへの報酬は「ほめること」。もっと親力を発揮しよう!～	親野 智可等 氏 教育評論家
	セッション③ 学校/地域	地域や社会に広げるウェルビーイング!住み続けたいまちへ ～全国大会ならではの!各ブロック大会等の活動事例から共に学ぼう～	参加型セッション
	記念講演	ウェルビーイングを社会に広げることの大切さ ～学びを振り返り、今こそ一歩踏み出す決意の瞬間を楽しもう!～	前野 マドカ 氏 EVOL株式会社 代表取締役CEO

参加対象：全国公立小・中学校PTA会員及び教育関係者 約7,000名

参加費：一人 5,000円

※参加費は、大会2日間の金額です。  
※大会の一部または全部に不参加の場合でも参加費の返金はいたしません。  
※参加費には弁当は含まれていません。

# 大会実行員長からのご挨拶



川崎大会実行委員会  
委員長 浦山 利博

第72回日本PTA全国研究大会川崎大会・第56回関東ブロック研究大会実行委員長の浦山利博と申します。子育て真っ盛りの空飛ぶドローンおじさんです。

本大会は、「ウェルビーイングの実現を、川崎の地から ~活かそう「縁」の力~」を大会スローガンとしました。PTAの縁に改めて気付き、家庭・学校・地域の縁が織りなす道を通じて、より包括的な意味での幸せ、すなわち、ウェルビーイングを社会に広げることを目指しています。

私たちの活力の源は、何にもまして子供たちの笑顔です。子供たちの喜びもまた大人の笑顔でしょう。その原点に立ち返り、そこから皆様と共に、笑顔を、ウェルビーイングを、広げて行きましょう。そして、子供たちが、生きる強い力と公德心に満ち溢れ、将来、それぞれの方法で社会に羽ばたくことを願いつつ支えて参りましょう。

明日につなぐ学びと共感、愉快さ満載の企画で、皆様のお越しを心からお待ちしています。

# 会場のご案内



会場：  
**川崎市とどろきアリーナ**

住所：〒211-0052  
神奈川県川崎市中原区等々力1-3

電話：044-798-5000

## 公共交通



武蔵小杉駅から徒歩で約20分  
 武蔵中原駅から徒歩で約15分  
 新丸子駅から徒歩で約15分

※両駅からバス利用の場合は公式HPのアクセスページをご覧ください。

## 最寄駅からの経路



※上図は概略図です。詳細は公式HPのアクセスページをご確認ください。

当日までにご一読ください

# 川崎大会のしおり

